

平成13年度

日南市内遺跡発掘調査概報

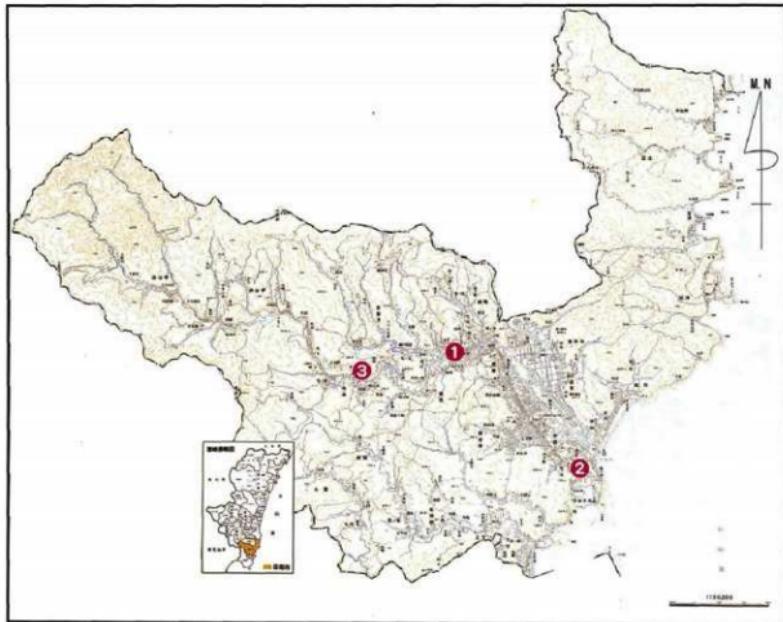
2002. 3

宮崎県日南市教育委員会

平成13年度

日南市内遺跡発掘調査概報

1. 市営楠原住宅建替予定地
2. 市営天福住宅建替予定地
3. 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び
家畜排泄物処理施設整備予定地



2002. 3
宮崎県日南市教育委員会

序

この報告書には、日南市教育委員会において平成13年度に実施した埋蔵文化財の有無を確認するための発掘調査の概要を記載しております。

日南市内においては、ここ数年間毎年平均5～6件の開発行為に伴う確認調査を行ってきました。開発の傾向としては、公共機関に関するものはもちろん、電気や道路、病院に関するものや情報通信分野の拡充に伴う大手3社による携帯電話の無線基地局の整備に関する開発などが目立っています。

本年の状況としては、景気低迷等の影響から民間開発はほとんどないといった状況でした。本年確認調査を実施した所は、公営住宅の建替工事に伴う2ヶ所など公共工事に伴うものが主でした。民間開発で、立会調査などを行った所も2ヶ所ありました。大手の携帯会社による携帯無線基地局の建設に伴うものでした。

本市教育委員会において、埋蔵文化財保護の立場から、各種開発行為に先立ち試掘調査を実施することができたことは、非常に有意義なことだと思われます。また、今後市内で行われるであろう多くの各種開発行為に伴う未確認の埋蔵文化財についても、開発側等との充分な情報交換や協議などをすすめ、その保護に資するよう努力を重ねていきたいと思います。

最後になりましたが、調査を実施するにあたり、埋蔵文化財の保護に格別のご配慮とご理解を賜りました各開発関係者各位並びに地元の方々に厚くお礼を申し上げます。また、調査にあたりましては、ご多忙の中、ご指導・ご助言をくださいました宮崎県教育庁文化課を初め、県埋蔵文化財センターの方々にお礼を申し上げます。現地調査及び整理作業にご協力いただいた作業員の方々にも重ねてお礼を申し上げます。

平成14年3月

日南市教育長 松田 催怒

例　　言

1. 本書は、平成13年度に日南市教育委員会が各種開発行為に先立ち実施した埋蔵文化財の有無を確認するため
に実施した発掘調査の概要である。

2. 掲載した調査地は、日南市楠原22番地の市営楠原住宅建替予定地、日南市油津1丁目375番地6の市営
天福住宅建替予定地、日南市大字酒谷乙峰久保の資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家
畜排泄物処理施設整備予定地の合計3ヶ所である。

3. 調査主体・・・日南市教育委員会

前 教育長　倉山 久信（平成13年9月30日任期満了）

教 育 長　松田 唯怒（平成13年10月1日就任）

社会教育課長　石井 孝一

補佐兼文化係長　岡本 武憲

庶務担当・・・・教育総務課主事　酒井 るみ

調査担当・・・・主　　事　的場 大明

調査作業員・・・・・・・・・・・・鎌田留次郎、鎌田和枝、黒木正男、黒木カヨ、田畠フミ子、
前田マサ子、福田スエ、大田原俊太郎、岩永典良、谷口キヨ子、
杉元早苗、杉元香代、平川フミヲ、金丸恵美子、長友ヤツミ　他

整理作業員・・・・・・・・・・・・谷口キヨ子、貴島芳栄　他

4. 現地調査は、的場が行った。

5. 実測及びトレースは、的場、鎌田（留）、黒木（正）、岩永が行った。

6. 本書の編集執筆は、的場が行った。

7. 各トレンチについての方位は磁北、レベルは、海拔高にて示した。

本文目次

1. 市営楠原住宅建替予定地	位置と環境	1
	調査の基録	1
	調査の結果	1
2. 市営天福住宅建替予定地	位置と環境	7
	調査の基録	7
	調査の結果	7
3. 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	位置と環境	13
	調査の基録	13
	調査の結果	13

挿図目次

第1図 市営楠原住宅建替予定地	位置図	2
第2図 市営楠原住宅建替予定地	トレンチ位置図	2
第3図 市営楠原住宅建替予定地	トレンチ土層断面図 (NO. 1~NO. 4)	3
第4図 市営天福住宅建替予定地	位置図	8
第5図 市営天福住宅建替予定地	トレンチ位置図	8
第6図 市営天福住宅建替予定地	トレンチ土層断面図 (NO. 1~NO. 4)	9
第7図 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	位置図	14
第8図 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ 位置図	14
第9図 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ土層断面図 (NO. 1~NO. 2)	15
第10図 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ土層断面図 (NO. 3~NO. 4)	16

図版目次

図版1 五百講神社遠景	1	
図版2 市営楠原住宅建替予定地	調査区全景	4
図版3 市営楠原住宅建替予定地	作業風景	4
図版4 市営楠原住宅建替予定地	トレンチ土層断面 (NO. 1~NO. 2)	5
図版5 市営楠原住宅建替予定地	トレンチ土層断面 (NO. 3~NO. 4)	6
図版6 市営天福住宅建替予定地	調査前全景	7
図版7 市営天福住宅建替予定地	作業風景	10
図版8 市営天福住宅建替予定地	トレンチ土層断面 (NO. 1~NO. 2)	11
図版9 市営天福住宅建替予定地	トレンチ土層断面 (NO. 3~NO. 4)	12
図版10 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	調査前全景	13
図版11 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ NO. 1, NO. 2 調査前全景及びトレンチ NO. 1 作業風景	17
図版12 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ NO. 3, NO. 4 作業風景	18
図版13 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ土層断面 (NO. 1~NO. 2)	19
図版14 資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地	トレンチ土層断面 (NO. 3~NO. 4)	20

市営楠原住宅建替予定地

〔位置と環境〕

市営楠原住宅建替予定地は、日南市楠原22番地に位置する。当該地は、周知の埋蔵文化財包蔵地には含まれないものの隣接して通る国道220号線を挟んだ向かい側には五百觀神社がある。日南市祇肥は、江戸時代より伊東家5万1千石の城下町として発展する。初代藩主の伊東祐兵は、伊東家の菩提寺として報恩寺を開く。明治時代の廃仏毀釈により報恩寺の寺領は没収され、その後五百觀神社として現在に至っている。

楠原住宅は、国道220号線より約2メートルほど下がった酒谷川の河岸段丘上に存在しており住宅として開発される以前は、水田として利用されていた。平部崎南の「日向地誌」の記述等によれば報恩寺の寺域は、現在の楠原住宅地域も含まれている可能性があった。

〔調査の経緯〕

今回の調査は、建替予定地内の住宅が賃貸中だったので予定地内の公園及び空き地の2ヶ所をその対象地とした。試掘調査は、平成13年5月21日から同年5月31日までの間で実施した。調査方法は、対象地内の公園と空き地にそれぞれ1.5メートル*3.0メートルのトレンチを2ヶ所づつ設定し、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

今回の調査の結果、遺構・遺物とも確認されなかった。

五百觀神社遠景



図版 1

市営楠原住宅建替予定地位置図



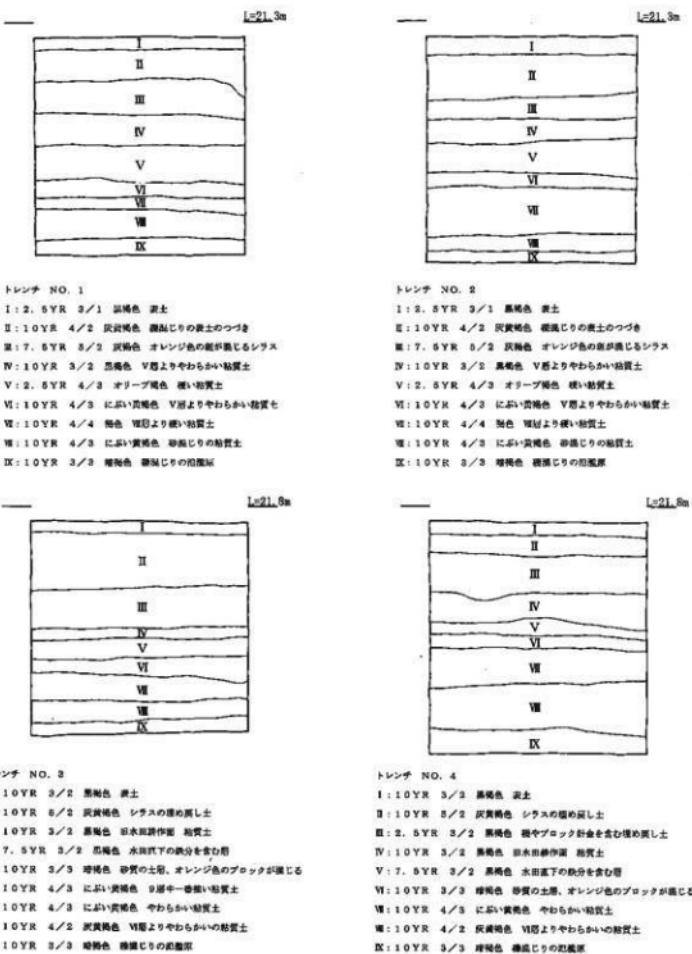
第 1 図

市営楠原住宅建替予定地トレンチ位置図



第 2 図

市営楠原住宅建替予定地トレンドチ土層断面図 (NO. 1~NO. 4)



第 3 図

市営楠原住宅建替予定地調査区全景



図版 2

市営楠原住宅建替予定地作業風景



図版 3

市営楠原住宅建替予定地トレンチ土層断面（NO. 1～NO. 2）



図版 4

市営楠原住宅建替予定地トレンチ土層断面 (NO. 3～NO. 4)



図版 5

市営天福住宅建替予定地

【位置と環境】

市営天福住宅建替予定地は、日南市油津1丁目375番地6の旧勤労青少年ホーム跡地に位置する。市営天福住宅は、現在市営天福球場に隣接する場所に昭和32年～33年にかけて建設されたが、老朽化のため建て替えることとなった。当該開発予定地は、南に油津港を望み、すぐ東側には堀川運河が流れる。国の登録有形文化財にもなっている「堀川橋」は、約200メートル離れた真西に位置している。

当該開発予定地は、周知の埋蔵文化財包蔵地には含まれないが、その立地条件から遺跡の存在が考えられたので、開発に先立って文化財の有無を確認するために調査を実施することとした。

【調査の経緯】

調査を行った時点では、建替予定地内に勤労青少年ホームが開館中であったため、試掘調査が可能な建物横のテニスコートにて調査を実施した。試掘調査は、平成13年6月11日から同年6月15日までの間で実施した。調査方法は、対象地内の掘削可能場所にそれぞれ1.5メートル×3.0メートルのトレンチを4ヶ所設定し、遺構・遺物の検出に努めた。

【調査の結果】

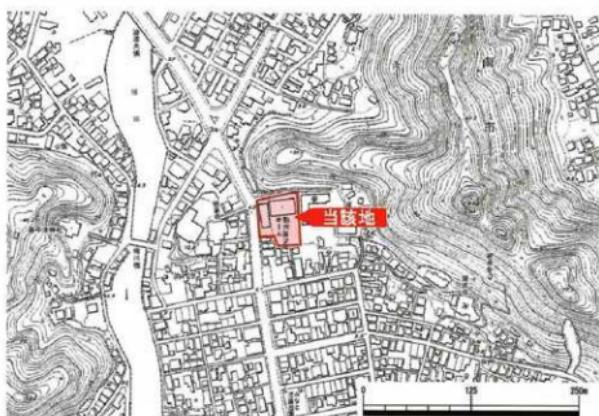
今回の調査の結果、遺構、遺物とも確認されなかった。

市営天福住宅建替予定地調査前全景



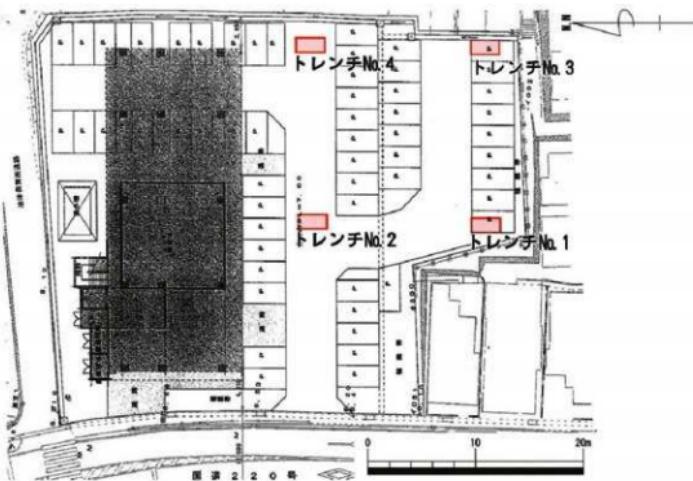
図版 6

市営天福住宅建替予定地位置図



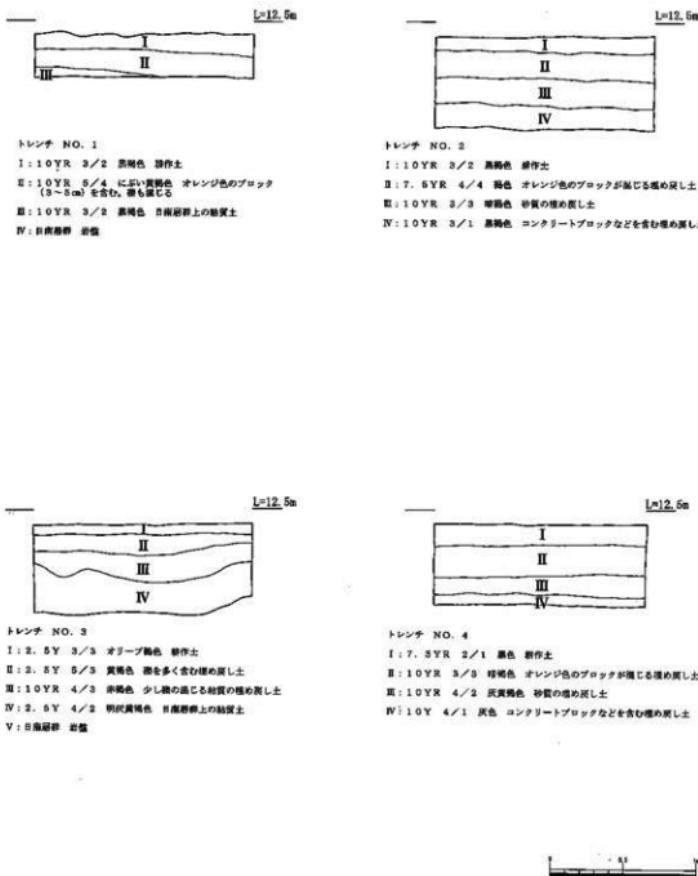
第 4 図

市営天福住宅建替予定地トレーンチ位置図



第 5 図

市営天福住宅建替予定地トレンチ土層断面図 (NO. 1~NO. 4)



市営天福住宅建替予定地 作業風景

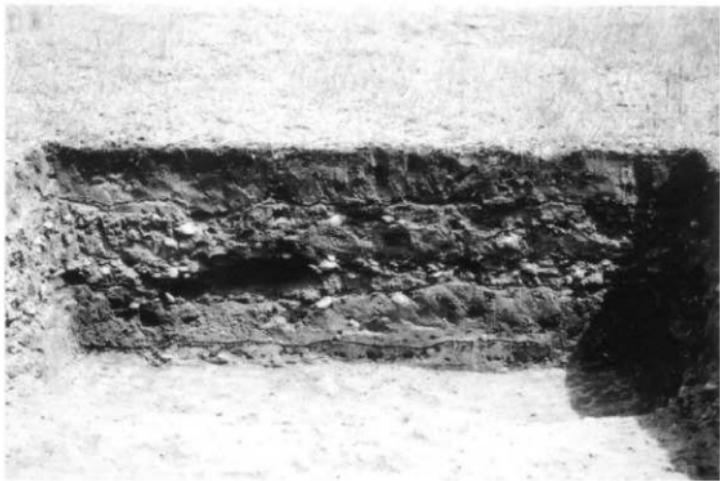


市営天福住宅建替予定地トレンチ土層断面（NO. 1～NO. 2）



図版 8

市営天福住宅建替予定地トレンチ土層断面 (NO. 3～NO. 4)



図版 9

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設
用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地

〔位置と環境〕

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地は、日南市大字酒谷乙蜂久保に位置する。当該地は、日南市内を東西に流れる酒谷川の北に位置し、周辺には周知の埋蔵文化財包蔵地が点在し、それらの包蔵地に隣接する南向きの高台の平地である。直線距離で西に約1キロ離れた場所では、平成11年度に「永野遺跡」の発掘調査を実施している。平成元年及び平成2年に実施した遺跡詳細分布調査の時点では、主に蜜柑畑として利用されていた。今回の開発では、堆肥舎と牛舎の建設が主な事業であった。大規模な開発であったことと周辺に绳文時代の遺跡が点在していたことから、文化財の有無を確認するために調査を実施することとした。

〔調査の経緯〕

今回の調査は、いずれも休耕地であったため対象地内で遺跡の存在可能性の高い場所で、掘削可能な場所で行うこととした。試掘調査は、平成14年1月28日から同年2月7日までの間で実施した。調査方法は、対象地内にそれぞれ1.5メートル×3.0メートルのトレンチを4ヶ所設定し、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

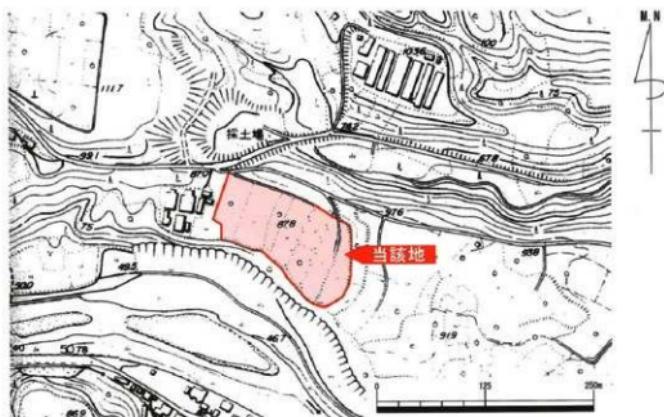
今回の調査の結果、遺構・遺物とも確認されなかった。

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地 調査前全景



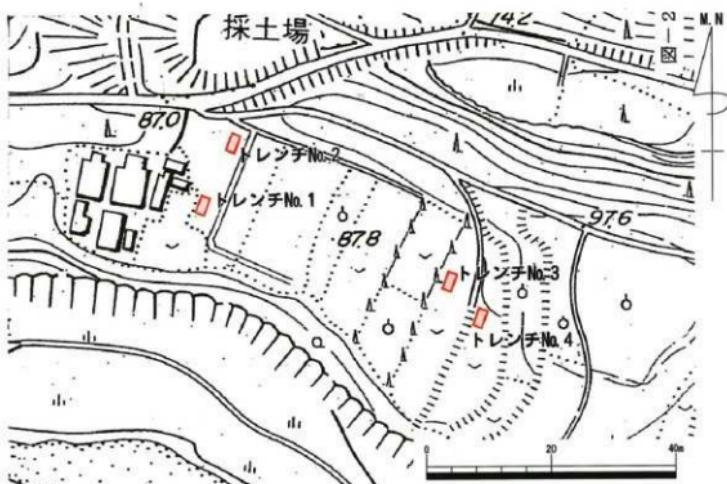
図版 10

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地 位置図



第 7 図

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地 トレーンチ位置図

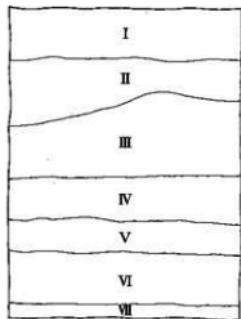


第 8 図

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び米畜排泄物処理施設整備予定地

トレンチ土層断面図 (NO. 1~NO. 2)

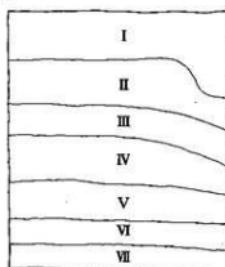
Ln=87.5m



トレンチ NO. 1

- I: 10YR 2/2 黒褐色 精作土
- II: 7. BYR 2/1 黄色 精作土のつづき 1層よりやや硬い
- III: SYR 3/6 増赤褐色 アカホヤ火山灰層
- IV: SYR 1. 7/1 黄色 かなり硬質の土
- V: 7. BYR 1. 7/1 黄色 黄色の弱いブロックが混じる。IV層よりやわらかい。
- VI: 7. BYR 4/4 棕色 棕色の弱いブロックが混じる。
- VII: 10YR 4/3 棕色 表面に硬い粗質土

Ln=87.5m



トレンチ NO. 2

- I: 10YR 2/2 黒褐色 精作土
- II: 7. BYR 2/1 黄色 精作土のつづき 1層よりやや硬い
- III: SYR 3/6 増赤褐色 アカホヤ火山灰層
- IV: SYR 1. 7/1 黄色 かなり硬質の土
- V: 7. BYR 1. 7/1 黄色 黄色の弱いブロックが混じる。IV層よりやわらかい。
- VI: 7. BYR 4/4 棕色 棕色の弱いブロックが混じる。
- VII: 10YR 4/3 棕色 表面に硬い粗質土

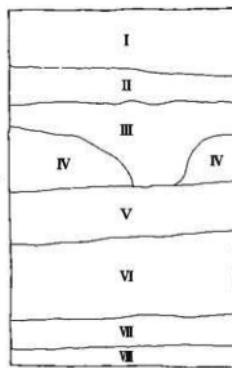


第 9 図

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地

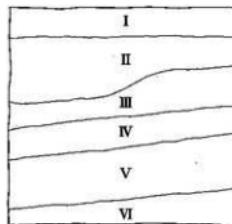
トレンチ土層断面図 (NO. 3~NO. 4)

[=90.3m]



トレンチ NO. 3
 I : 7. 3YR 3/2 黒褐色 細砂土
 II : 7. 5YR 4/6 黄色 アカホヤが混じる細砂土
 III : 10YR 2/2 黑褐色 やや硬い粘質土
 IV : 8YR 3/6 増赤褐色 アカホヤ火山灰層
 V : 7. 6YR 1. 7/1 黄色 同色のVI、VIIより柔らかい層
 VI : 7. 8YR 2/1 黄色 非常に硬い粘質土
 VII : 7. 8YR 3/1 黑褐色 VIIよりやわらかい粘質土
 VIII : 7. 8YR 3/4 暗赤褐色 やわらかい粘質土

[=97.5m]



トレンチ NO. 4
 I : 10YR 3/2 黑褐色 細砂土
 II : 7. 8YR 4/6 黄色 アカホヤ火山灰層
 III : 7. 8YR 3/2 黑褐色 IV、Vより柔らかい
 IV : 10YR 3/3 増赤褐色 硬い粘質土
 V : 7. 8YR 2/2 黑褐色 VIIよりやわらかい粘質土
 VI : 10YR 4/4 黄色 やわらかい粘質土



第 10 図

資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地

トレンチNO. 1、NO. 2調査前全景及びトレンチNO. 1作業風景



資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地

トレンチNO. 3、NO. 4 作業風景



資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地

トレンチ土層断面 (NO. 1 ~ NO. 2)



資源サイクル畜産整備事業に係る畜産施設用地造成及び家畜排泄物処理施設整備予定地

トレンチ土層断面（NO. 3～NO. 4）



図版 14

調査及び整理作業にご協力いただいたみなさん



【えびの市にて】

谷口キヨ子 貴島芳栄

大田原俊太郎 岩永典良 杉元早苗 鎌田和枝 金丸恵美子 田畠フミ子

鎌田留次郎 平川フミオ 長友ヤツミ 前田マサコ 黒木カヨ

日南市埋蔵文化財調査報告書 第15集

平成13年度 日南市内遺跡発掘調査概報

2002年3月

編集発行 日南市教育委員会

〒887-8585 日南市中央通1丁目1番地1

電話 0987-311145

印 刷 ㈲日南光文堂印刷

〒887-0032 日南市大字益安772-1

電話 0987-232525

